



リサイクルQ&A

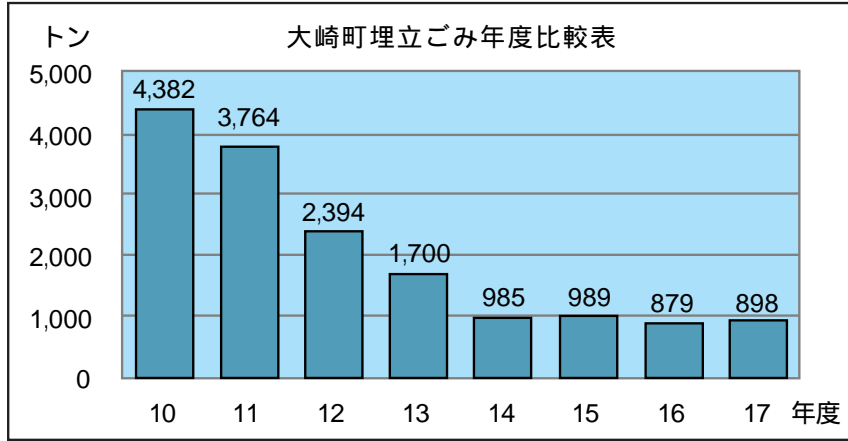
大崎町の埋立ごみの減量状況を公表します！



Q: 大崎町の埋立ごみの減量状況を教えてください。



A: 埋立ごみの減量状況は次の表のとおりです。



ごみ分別前 平成10年度分 4,382トン



埋立場の延命に大きく貢献！

ごみ分別後 平成17年度分 898トン

【問い合わせ先】 大崎町役場 福祉課 環境係 TEL 476 - 1111 (内線 133)



保健師だよ！

受けていますか？

基本健診・がん検診

青葉が目にしみるさわやかな季節を迎えました。こういう時期になると、今年度も基本健診やがん検診があるな、と感じる方もいらっしゃるかもしれません。

本町では、老人保健法に基づき、毎年6月に町内全域・40歳以上を対象に基本健診および各種がん検診（胃がん・大腸がん・腹部超音波・前立腺がん・肝炎ウイルス検診）を実施しています。

本町の平成11年から平成15年の5年間の死亡原因をみると『がん』『脳血管疾患』『心疾患』の順になっており、がんの部位別では『肺がん』『肝臓がん』『胃がん』の順になっています。特に肺がんについては、本町の5年間で、がん死亡者数の約2割を占めています。肺がんの原因には喫煙があります。喫煙者は非喫煙者の約4・5倍も肺がんになりやすく、飲酒時に喫煙すると、喫煙だけの場合より44・4倍もがんになる確率が高くなっています。

また、3大死因（がん・脳血管疾患・心疾患）には高血圧や糖尿病、高脂血症などの生活習慣病が引き金となっていることが多く、これらは食事や運動など生活習慣の見直しで予防できます。

基本健診は、このような生活習慣病と今の自分の健康状態との距離を測る『ものさし』です。問診・血圧測定・血液検査・心電図・尿検査などを行い、総合判定を出します。また、今年度からは『生活習慣病予防』だけでなく、『介護予防』の視点から、65歳以上の受診者には、問診項目が追加されています。

がん検診は、現在死亡原因の第1位となっているがんを早期に見出し、早期治療につなげることを目的に実施しています。自覚症状が出てきてからでは、がんの状態が進行していて、手遅れになることも少なくありません。自覚症状がない状態で早期に見つけることが大事です。6月に実施されるがん検診以外に、今年度は9月に肺がん検診、12月には子宮がん（20歳以上）・乳がん検診が実施されます。場所・時間等については実施のひと月前に広報紙・集落発送等にてお知らせしますのでご覧ください。

自分の健康は自分で守らなければ誰も代わりはしてくれません。人間ドックや病院で検査をされていない方は、年に1度は町の健（検）診を受けましょう。

健康に関する相談は、保健センターへお気軽にどうぞ!! TEL 476 - 1111 (内線 146・147)